

外国人介護人材受入セミナー（仮称）

1. 目的

介護人材不足が喫緊の課題となる中、外国人材受入諸制度、特に今春から創設された新しい在留資格「特定技能」も含め、市内介護保険施設・事業所の理解を深め、もって人材確保の一助とする。

2. 主催

神戸市・神戸市老人福祉施設連盟（共催）

※他の団体会員も参加

3. 日時・場所

令和元年 11 月 22 日（金）

4. 案内発送先

神戸市内の介護保健施設・事業所

5. 内容（調整中）

- ①外国人介護人材受入に関する制度・受入に際し入国管理上の注意点
（講師）大阪出入国在留管理局神戸支局
- ②外国人介護人材受入に関する実務
（講師）人材関連会社
- ③市内在住外国人のための生活支援等
（講師）神戸国際協力交流センター

外国人介護人材関係事業

1. 兵庫県社会福祉協議会監理団体に対する補助【H30～】

- ・兵庫県社会福祉協議会が外国人技能実習生受入に必要な監理団体となる経費に対する補助を兵庫県とともに実施（対象国：ベトナム）

※第1次受入：市内3施設8人、12月頃受入予定

2. 新規採用介護職員に関する住宅手当等補助制度【R1～】

事業所所在地の区外から新たに正規職員を採用した際に、事業所運営法人に対して住宅手当等額の一部を補助（外国人職員も対象、法人負担の1/2（上限14,000円/月・人））

3. 外国人介護人材等に関する調査の実施【H30】

平成31年1月、市内事業所を対象に、外国人介護人材活用の現状や、受入れに関する意向を把握するためアンケート調査を実施。

4. 意見交換会の開催【H30】

平成30年9月に「介護人材確保に関する意見交換会」を開催。外国人人材の受入れをはじめ、人材の確保や定着について意見交換を実施。

※老人福祉施設連盟、介護老人保健施設協会、シルバーサービス事業者連絡会から施設長・管理者等出席

<参考>市営住宅の活用（建築住宅局）

市営住宅の空き部屋活用について、今年度、「住宅等活用による地域活性化事業」として、西区の押部谷住宅、栄住宅の計4戸で公募を実施。外国人介護技能実習の監理団体運営法人が選定され、今後、技能実習生受入れの社宅として活用。